

平成 24 年 5 月 31 日

学会員各位

学術委員会

緊急アンケート調査結果の報告（速報）

インプラント手術関連の重篤な医療トラブルに関する緊急アンケート調査にご協力いただきましてありがとうございました。おかげ様で、アンケートの「速報」が出来上がりましたのでご報告申し上げます。

対象となりました 79 の本学会認定施設にアンケート調査用紙を配布し、74 施設から回答を得ることができました（回収率 94%）。これも一重に先生方の御協力のおかげと感謝申し上げます。

今後、アンケート調査の最終結果は、トラブルの原因等も含めて集計、分析したうえで、7 月に発行されます本学会誌に掲載する予定であります。詳細は学会誌をご覧くださいと存じます。

対象施設：日本顎顔面インプラント学会認定施設 79 施設

対象症例：インプラント手術関連の重篤な医療トラブル症例

（ほとんどの症例は、他施設でのトラブルの後処置）

調査期間：2009 年 1 月から 2011 年 12 月までの計 3 年間

調査内容：インプラント手術関連の重篤な医療トラブルの種類、件数、部位、推測原因

結果

1. トラブル総数 421 件（2009 年度：158 件、2010 年度：127 件、2011 年度：136 件）
2. トラブルの種類
 - 第 1 位：神経損傷：158 件（37.5%）
内訳：下歯槽神経損傷：117 件、オトガイ神経損傷：36 件、
眼窩下神経損傷：3 件、舌神経損傷：2 件
 - 第 2 位：上顎洞内インプラント迷入：63 件（15.0%）
 - 第 3 位：上顎洞炎：61 件（14.5%）